



中沖小 学校だより

広野原で育て

令和6年 2月号

花と発表と
あいさつの
中沖小



中沖小ブログ入り口

夢の実現に向けて、努力をしましょう

校長 有留盛昭

早いもので、令和6年も1か月が過ぎました。行ってしまった1月に焦りを感じ、2月には逃げられないようにやるべき事をきちんと重ねていくことが大切だと自分に言い聞かせる毎日です。2月3日は節分でした。学校の中でも鬼に向かって豆をまく声が聞こえてきました。「鬼は外。福は内。」子供たちはどんな鬼を追い出そうとしたのでしょうか。一般的に小学校では、自分の弱点を鬼に見立てて、それを追い出すことが多いです。意外と去年と同じ鬼（弱点）を追い出している子供が多いのも、一般的です。豆をまいても、なかなか鬼は出て行ってくれないものなのですね。



先日の全校朝会では、「こつこつ努力を積み重ねる大切さ」「努力は必ず良い結果につながる」という話をしました。でも、ほとんどの人（私たち教師も同様）にとって、弱点を克服したり、自分を鍛えたりする努力をこつこつと続けるのは、それほど簡単なことではありません。努力というのは自分に対する負荷です。

つらいものなのです。「努力を続けることは誰にとっても難しいものです。」この言葉を子供たちも、うなずきながら聞いていました。「ですが、私たちの学校にはこの努力を毎日続けている人がいます。」子供たちは皆知っています。「中脇健太先生」今年も県下一周駅伝曾於チームの選手として、活躍してくれます。子供たちにとって「努力の先にある目標の達成者」「一緒に生活しているヒーロー」が存在するという事は、どれほど励みになるのでしょうか。中脇先生は、毎日10km以上走っていることや、毎朝8時からのかけ足の時間が良いトレーニングになっていること、そして中沖小の子供たちが一緒に走るから毎日頑張れるということをお話してくださいました。



ある日の朝のかけ足を思い出しました。1月31日の朝でした。いつものように午前8時から音楽「♪Happiness（嵐）」が流れてきます。子供たちのかけ足スタートです。5分後2曲目「♪できっこないをやらなくちゃ（サンボマスター）」が流れ始めると同時に、いつもは走りが一気に速くなりますが、この日はずっと同じ、いや疲れてゆっくりになっているようでした。中脇先生がお休みしている日でした。子供たちにとってヒーローとは、パワーの源なのかもしれません。



節分の話に戻りましょう。鬼を追い出すために「豆をまく」のはいろいろな言い伝えがありますが、少なくとも「豆をまいても自分の弱点はなくなるらない」ようです。でも、これまでの自分を振り返り克服したいことを自覚することは、大変意味のあることだと思います。そして、弱点を克服するために実行したいことをはっきりとさせましょう。そして、続ける中に楽しみを見つけたり、だれかと一緒に実行したりすることが、成功への近道です。目指したい自分のイメージがはっきりしていれば、必ず到達できるはずですよ。

「誰でも才能を持っている。しかし、才能を開花させるのは努力だ。」（マイケル・ジョーダンの言葉）

学校便り11月号で歯の治療について書きました。その後、歯医者さんに行っていた家庭もありました。ありがとうございました。子供たちは、良い点数をとるために日々学習に励んでいます。歯の治療率は、子供の努力では上げることはできません。残り12名の虫歯治療にご協力をお願いします。現在治療率65.7%です。3月までに100%にして虫歯の悪化を防いでください。

校内書き初め会!



1月12日(金)今年も久徳多美恵さんを講師にお招きして、校内書き初め会を実施しました。日本の伝統行事である「書き初め」を行うことにより、新年の決意を新たにしたいと思っております。また、床に広げて書くため、いつもの授業と違いのびのびとした字を書くことができました。一人一人丁寧に指導して下さった久徳多美恵さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。



サッカーボールをいただきました

明治安田生命様よりサッカーボール3個を贈呈していただきました。担当の方から代表児童が直接もらい受けました。もらったその直後から、早速サッカーをして遊ぶ子供たちは、とてもうれしそうでした。



一日体験入学・入学説明会

2月1日(木)に一日体験入学と入学説明会を行いました。入学予定の新生が保護者と一緒に来校しました。来年度は9名が入学予定です。あいにくの天気でしたが、保護者への説明の間、現1年生が新生のお世話をしました。絵本の読み聞かせをしたり、校内を案内したりして過ごしました。笑顔がかわいい元気いっぱいの子供達でした。入学がとても楽しみです。



復活 異学年交流給食



コロナ禍が明けて、4年ぶりの異学年交流給食でした。全学級が5つの教室に分かれて食べました。お話をたくさんしたり、緊張してうまく話せなかったりといろいろな反応でしたが、普段一緒に食べない友達と給食を食べるのは新鮮でした。コロナ禍が明けて、このような活動ができるようになって嬉しいものです

学校保健委員会・家庭教育学級

1月26日(金)に学校保健委員会・家庭教育学級を実施しました。今回は、本校の養護教諭より「けがの応急手当の仕方」をテーマにお話をさせていただきました。クイズ形式で行ったので保護者の方に手を挙げていただいたり、体験談をお話しして下さったりと楽しく行うことができました。またご家庭でも話題にさせていただけると嬉しいです。ご参加いただいた保護者のみなさんありがとうございました。



大崎町老人クラブ連合会の皆様から「友愛雑巾・タオル」をたくさんいただきました。大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

感謝

おめでとう

全国児童画コンクール
優秀賞 松下 里虎 (6年)
中村 仁 (4年)

主な行事2月後半・3月前半

- 2月13日(火~19日(月) 大崎町家庭学習強調週間
- 2月20日(火) PTA登校指導 第5回PTA理事会
- 2月22日(木) 学級PTA・家庭教育学級閉級式
- 2月26日(月) 第3回学校運営協議会
- 3月1日(金) 6年生を送る会・お別れ遠足

ブログ更新中 なかおきこ

3学期に入り、更新を増やしました。日々の様子をアップしています。担任の先生から出される週報や学校便りと重なる内容もありますが、校内の様子や、子どもたちの日々の成長がみられる様子などを紹介しています。学校便りに掲載されているQRコードからいつでも見られます。ひらがなでなかおきこでも検索できます。いいねはつかないけれど、日々読んでファンだという方の為にも、できる限りタイムリーな学校の様子をアップしています。是非ご覧ください。